

# ほのぼのファミリー通信vol. 19

2009年2月発行  
第1巻 第20号  
(通巻20号)  
発行人: 横山 雅之  
発行所: 全国二分背椎症協会  
山形支部  
ほのぼのファミリー  
編集人: 横山 和江

## バーベキューの報告

昨年8月31日(日)、みちのく湖畔公園での開催を予定していたところ、朝からどしゃぶりの雨になってしまいました。そこで、急遽川崎町公民館にお願いし、室内にてホットプレートでのバーベキュー(焼肉?)を行いました。参加者は8家族(大人14名、子供13名)で、仙台の会員さんとの交流や様々な情報交換も含め楽しく過ごせました。



公民館2階の調理室で下準備したものを3階へ運ぶという手間はあったものの、見晴らしのいい広い部屋にはすべり台があったり、車椅子で自由に動けたりと、屋外とはちがった楽しさがあったかと思います。印象的だったのは、それぞれのきょうだいではなく、同年代の子どもたち同士で仲良くなったり、大きい子が小さい子の面倒を見てくれたりと、子どもたちそれぞれの世界が広がっていたところでした。これも長く続けてきた家族会ならではのよさではないでしょうか。↓なかよし♪きょうだい



友だち! 保父さん?→



## 勉強会の報告

去る10月26日(日)、山形市霞城セントラル4階の会議室にて、導尿に関する勉強会を行いました。講師は、長いあいだ上山療育センターの泌尿器科で診てくださり、現在新潟で、あすかクリニック高木医院を開業されている、高木隆治先生です。お忙しいところ、遠路はるばるお越しくださり、自己導尿についての基本的な話から、さまざまな器具の特徴などをあげられ、実際に即した内容をお話してくださいました。自立のひとつである自己導尿を継続するには、滅菌が簡単で、短時間でできるのがポイントのようです。ほかにも泌尿器の薬を飲むことで便秘を引き起こすなどの副作用があることもあるので、注意が必要とのことでした。

今回の勉強会では、ほんまこどもクリニックの本間彰先生に、いろいろとお世話になりました。

参加は11家族というにぎやかさで、久しぶりに来てくださった方もいらっしゃり、勉強会の必要性が感じられました。参加者から挙げられた個々の質問に対し、先生から丁寧にお答えいただき、日ごろ

疑問に思っていたことが解消されたのではないで  
しょうか。

また機会を見つけて、勉強会や講演会を行いたい  
と思いますので、ご希望などお寄せいただければと  
思います。

## クリスマス会の報告

昨年11月30日(日)、山形県総合運動公園  
和会議室において、クリスマス会を行いました。参  
加者は6家族(大人12名、子供10名)と小ぢん  
まりしたものでした。

子どもたちはすぐに遊びはじめ(今回は男の子の  
参加が多かったです)楽しく過ごしていました。



毎年恒例のケーキ・デコレーションは、大きい  
子と小さい子のペア、男の子同士のグループなど、  
4つのグループにわかれて作りました。



個性派ぞろいのケーキたち! 自分で作った  
ケーキがどれか分かりますか? ご飯とケーキで  
おなかいっぱい、そのあとにはプレゼント交換をし  
ました。来年は、たくさんの参加をお待ちしていま  
す!



..\*~\*:.~\*~\*:.~\*~\*:.~\*~\*:.~\*~\*:.~\*~\*:.~\*~\*

### 編集後記

昨年の行事をまとめてご報告してしまいました。  
年に数回お届けしたいところですが、なかなか発行  
できず申しわけなかったです。久しぶりに会報を作  
り、子どもたちの小さかったころの写真と見比べて  
成長ぶりに驚くばかりです。横山和江

ホームページアドレス

<http://yamagatasibu.hp.infoseek.co.jp/>

お問い合わせ先 支部長: 横山 雅之

住所: 山形市十日町 1-8-2 ユニビル 十日町 303

TEL: 023-634-1960